

第20回記念
中之島映画祭
グランプリ
★★★★★

第3回
かごしま平和映画祭
最優秀賞
★★★★★

第13回
映像グランプリ
優秀賞
★★★★★

9回
映画祭
特別賞
★★★★★

第9回
賢島映画祭
最優秀女優賞
★★★★★

メモリードア

Memory Door

木ノ本 嶺浩

×

辻 しのぶ

今
瞬く間にいる



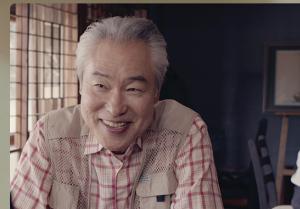
監督 加藤 悅生

恋した人は 年上 バツイチ 認知症でした

偶然立ち寄った“認知症カフェ”で、和也は20歳年上の令子と出会う。子持ちのバツイチで若年性認知症を患う彼女の、記憶が曖昧でも輝く笑顔に心を奪われる。

親の敷いたレールに縛られ、心を閉ざしてきた和也は、令子とカフェの温かな人々との交流を通じて「眞実の愛」を知る。記憶を失っても愛を失わない令子と、彼女を通して愛を学んだ和也。

予期せぬ場所で始まった二人の物語は、互いの人生を照らし合う感動の光となる。



木ノ本嶺浩 辻しのぶ

小林萌夏 モロ師岡 南久松真奈 小谷佳加 辻 夏樹 碧海舞音
片岡 功 森 恵美 小宮孝泰 岡安弥生 上村依子 渡邊利泉 佐伯日菜子
五味多恵子 小金井宣夫 有賀ひろみ 伊藤勉

原案・脚本・監督・編集:加藤悦生

撮影監督:八重樫肇春 録音:久保琢也 ヘアメイク:川瀬輝美

タイトルロゴ・小道具:吉田和幸 音響効果:石崎野々 サウンドミキサー:高村光秀

音楽:八重樫肇春・米山典昭 主題歌:『明日になれば』(Poraris LAB) 作詞・作曲・歌:illy

製作協力:株式会社ブレーン

協力:株式会社ヴィレッジ 有限会社ヴィヴィアン 株式会社エクリュ 有限会社エアーズロック

配給会社:株式会社テンダープロ 配給協力:日本映画振興財団

配給プロデューサー:井内徳次 宣伝プロデューサー:友田ゆうき

配給宣伝協力:YUKI JAPAN, INC 中西由佳

本編93分 / カラー / シネマスコープ (2.35:1) / ステレオ

2026年1月16日(金)
ROADSHOW

有楽町イトシアイトシアプラザ4F

テアトルシネマグループ

ヒューマントラストシネマ有楽町
03(6259) 8608 <https://ttcg.jp/>

X@moviememorydoor

公式 HP



私は「赤い羽根共同募金」を応援しています



私がこの物語を作ろうと思ったのは、「完璧な人生」という幻想に縛られている現代を生きる人々に、本当の幸せとは何かを聞かせたかったからです。

年上でバツイチ、そして若年性認知症を患う令子に出会い、惹かれていく——。この一見「世間一般的の常識から外れた」恋を描くことで、「愛」の定義をもう一度考え直すきっかけを提供できればと考えました。

映画に登場する「認知症カフェ」は、困難を抱える人々が互いを認め、支え合う場所です。そこで和也が知る「眞実の愛」は、決して見返りを求めず、誰かと比べるものでもない、ただ純粋に相手を想い、共に生きることの尊さです。

これは、世間が押し付ける「幸せ」のレールから降り、自分の心で人生を歩み始めるひとりの青年の成長の物語です。そして、この物語が、年齢や境遇、病気といったあらゆる垣根を越えた「愛の多様性」について、観ていただいた皆さんと一緒に考えるきっかけになれば幸いです。

——監督:加藤悦生